



4年
越川由佳理さん

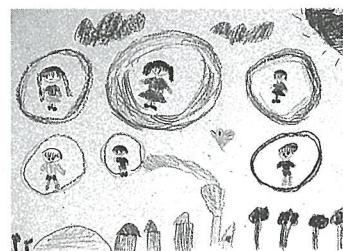


『ゆかいな顔』

※サンクーラスが
自分でよくで
きていると思
います。



1年
ふるかわ ゆみさん



『シャボン玉にのつて』

※七いろのシャ
ボン玉にの
つて、あそら
をとんだご
ろをかぎまし
た。

ひんひん路な



5年
鈴木 絵理さん

の防災心

尖

志田真里子

※「防」のバフ
ンスを取るの
がとても苦労
しました。

※まがるといろ
や、はらいを
注意して書き
ました。

炎天のグランドゴルフ汗しとど
殊更うれし時折りの風
よく解る素直な歌ひ方です。

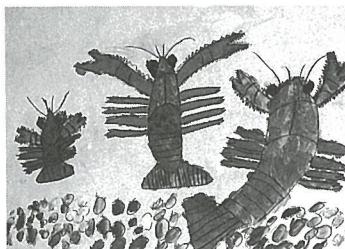
息詰る思ひに脅ゆ炸烈の
光と音の雷の狂乱
二人の孫はびったりと私の胸に顔
を埋めて微動もしない雷雨の一時。

竹内 紀葉（篠原）

※サンクーラスが
自分でよくで
きていると思
います。

『ゆかいな顔』

おつかれみんなの力作



『ザリガニ』



2年
えばた ようすけ君

※虫生の池でと
つたザリガニ
です。はさみ
をかくのがむ
ずかしかつた
です。



3年
長川 貴之君

※点のむきに気
をつけて、て
いねいに書き
ました。

魚

長梅雨に追肥の時期を感ふ間に
早生種は遂に穗並摘へぬ
長梅雨に氣を操み乍ら田園を見廻
る作者は出揃ふ穂並に驚く

伊藤 定男（尾垂五区）

枝ごみに葉混みに茂り陽を除けし
時計草の垣すすでに虚しき
美しく茂り最高の陽除けだった時
計草の垣が取り払はれて炎暑の日
々は殊に懐かしい。

藤代 敏子（宮内）



ひかり歌壇

